

団体名	特定非営利活動法人 アザレア掛橋コネクション
活動テーマ	災害支援緊急搬送ネットワーク



近況、2014年8月27日広島土砂災害に続き2015年9月10日鬼怒川の氾濫など近年災害が多く発生している現状を踏まえて災害の避難での減災について行政に訴えてきました。

又、阪神淡路大震災では、現地で肢体不自由者、避難生活の大変さを知り、東日本大震災ドキュメント映画、逃げ遅れる人々を見て震災時には逃げる移動ができるかで生死を分ける。震災後も、負傷者や障害者、高齢者も歩けない為、食事や水を取りにも行けない状態に陥る。

私たちの日常支援である車椅子等の車両を日頃から運行しており高齢者、身障者などの利用者情報やADL状態を知る介護タクシーや福祉事業所が減災の一助として移動の援助ができないかとの思いから身体の仕組みなど専門的な基礎を学び負傷者の止血の応急手当や心肺蘇生法、AED使用等の機会をもっと増やし衛生管理などを搬送の中に組み込み緊急度に合わせた移動支援を行い救急車や救急医療チームの負担軽減を図り救命率を上げ減災の一助となれるよう市民組織づくりをしています。

又、地元の市から災害時協定の依頼もあり本年度講習会の卒業生が民間救急制度に従って各消防局等から認定を頂き約10社の患者等搬送事業所として開所予定です。